



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月2日
東

上場会社名 株式会社南都銀行 上場取引所
 コード番号 8367 URL <https://www.nantobank.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役頭取 (氏名) 橋本 隆史
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 藏東 義典 (TEL) 0742-27-1552
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|--------|-------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期第3四半期 | 60,091 | 2.9 | 13,110 | △11.4 | 9,595 | △5.2 |
| 2022年3月期第3四半期 | 58,343 | △6.1 | 14,803 | 28.3 | 10,130 | 21.7 |

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 △27,454百万円(—%) 2022年3月期第3四半期 9,104百万円(△74.1%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-----------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期第3四半期 | 298.78 | — |
| 2022年3月期第3四半期 | 310.89 | — |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-----------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年3月期第3四半期 | 6,590,295 | 253,844 | 3.8 |
| 2022年3月期 | 7,001,441 | 286,473 | 4.0 |

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 253,844百万円 2022年3月期 286,473百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期 | — | 40.00 | — | 70.00 | 110.00 |
| 2023年3月期 | — | 40.00 | — | — | — |
| 2023年3月期(予想) | — | — | — | 73.00 | 113.00 |

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 配当金の内訳 2022年3月期末 普通配当 40円00銭 特別配当 30円00銭
 2023年3月期(予想) 普通配当 40円00銭 特別配当 33円00銭

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-----------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 17,800 | △1.0 | 12,000 | 1.1 | 374.71 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は添付資料6ページ「2.(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2023年3月期3Q | 33,025,656株 | 2022年3月期 | 33,025,656株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年3月期3Q | 1,273,441株 | 2022年3月期 | 472,211株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2023年3月期3Q | 32,113,641株 | 2022年3月期3Q | 32,585,635株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 4 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (会計方針の変更) | 6 |
| (追加情報) | 6 |
| (重要な後発事象) | 6 |
| 3. 補足情報 | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は貸出金利息や預け金利息の増加により資金運用収益が増加したことや、役員取引等収益が増加したことなどから、前年同四半期と比べ17億48百万円増加して600億91百万円となりました。

一方、経常費用につきましては、営業経費や不良債権処理額の減少によりその他経常費用は減少したものの、資金調達費用が増加したことや、国債等債券売却損の増加によりその他業務費用が増加したことなどから、前年同四半期と比べ34億41百万円増加して469億81百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同四半期と比べ16億93百万円減少して131億10百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期と比べ5億35百万円減少して95億95百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における連結財政状態につきましては、総資産額は前連結会計年度末比4,111億円減少して6兆5,902億円となりました。また、純資産額はその他有価証券評価差額金が減少したことなどから、前連結会計年度末比326億円減少して2,538億円となりました。

主要勘定の残高につきましては、預金は、法人預金は減少したものの、個人預金が増加したことから、前連結会計年度末比802億円増加して当第3四半期末残高は5兆7,276億円となりました。

また、貸出金につきましては、中小企業向け貸出や住宅ローンが増加したことから前連結会計年度末比756億円増加して当第3四半期末残高は3兆9,464億円となりました。有価証券につきましては、債券が減少したことなどから、前連結会計年度末比1,329億円減少して当第3四半期末残高は1兆3,375億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに業績が進捗しているため、2022年11月11日に公表しました計数から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 1,495,598 | 1,103,676 |
| 買入金銭債権 | 1,466 | 1,725 |
| 金銭の信託 | 44,017 | 43,773 |
| 有価証券 | 1,470,517 | 1,337,554 |
| 貸出金 | 3,870,774 | 3,946,409 |
| 外国為替 | 2,488 | 1,449 |
| リース債権及びリース投資資産 | 24,990 | 25,716 |
| その他資産 | 55,922 | 78,357 |
| 有形固定資産 | 37,782 | 37,438 |
| 無形固定資産 | 4,858 | 4,748 |
| 繰延税金資産 | 7,247 | 23,255 |
| 支払承諾見返 | 8,261 | 8,717 |
| 貸倒引当金 | △22,485 | △22,528 |
| 資産の部合計 | 7,001,441 | 6,590,295 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 5,647,407 | 5,727,642 |
| 譲渡性預金 | 7,540 | 30,520 |
| コールマネー及び売渡手形 | 176,835 | - |
| 売現先勘定 | 12,742 | 18,765 |
| 債券貸借取引受入担保金 | 102,432 | 120,115 |
| 借入金 | 709,227 | 375,628 |
| 外国為替 | 473 | 338 |
| 信託勘定借 | 5,467 | 4,962 |
| その他負債 | 31,586 | 36,908 |
| 退職給付に係る負債 | 11,976 | 11,905 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 104 | 91 |
| 偶発損失引当金 | 834 | 752 |
| 株式報酬引当金 | 61 | 87 |
| 特別法上の引当金 | 3 | 3 |
| 繰延税金負債 | 12 | 11 |
| 支払承諾 | 8,261 | 8,717 |
| 負債の部合計 | 6,714,967 | 6,336,451 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 37,924 | 37,924 |
| 資本剰余金 | 34,749 | 34,749 |
| 利益剰余金 | 199,208 | 205,246 |
| 自己株式 | △1,799 | △3,417 |
| 株主資本合計 | 270,083 | 274,503 |
| その他有価証券評価差額金 | 15,121 | △24,603 |
| 繰延ヘッジ損益 | 1,814 | 4,379 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △546 | △435 |
| その他の包括利益累計額合計 | 16,390 | △20,659 |
| 純資産の部合計 | 286,473 | 253,844 |
| 負債及び純資産の部合計 | 7,001,441 | 6,590,295 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 経常収益 | 58,343 | 60,091 |
| 資金運用収益 | 37,180 | 37,583 |
| (うち貸出金利息) | 24,251 | 25,505 |
| (うち有価証券利息配当金) | 11,857 | 10,946 |
| 信託報酬 | 6 | 12 |
| 役務取引等収益 | 16,403 | 17,524 |
| その他業務収益 | 2,877 | 3,415 |
| その他経常収益 | 1,874 | 1,554 |
| 経常費用 | 43,540 | 46,981 |
| 資金調達費用 | 710 | 2,270 |
| (うち預金利息) | 273 | 221 |
| 役務取引等費用 | 9,142 | 9,609 |
| その他業務費用 | 1,324 | 4,483 |
| 営業経費 | 30,121 | 29,634 |
| その他経常費用 | 2,240 | 985 |
| 経常利益 | 14,803 | 13,110 |
| 特別利益 | 56 | 93 |
| 固定資産処分益 | 7 | 93 |
| 新株予約権戻入益 | 48 | - |
| 特別損失 | 156 | 55 |
| 固定資産処分損 | 54 | 29 |
| 株式報酬引当金繰入額 | 39 | - |
| 減損損失 | 62 | 26 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 14,703 | 13,148 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,509 | 3,406 |
| 法人税等調整額 | 63 | 146 |
| 法人税等合計 | 4,572 | 3,553 |
| 四半期純利益 | 10,130 | 9,595 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 10,130 | 9,595 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 10,130 | 9,595 |
| その他の包括利益 | △1,026 | △37,049 |
| その他有価証券評価差額金 | 225 | △39,724 |
| 繰延ヘッジ損益 | △1,365 | 2,564 |
| 退職給付に係る調整額 | 113 | 110 |
| 四半期包括利益 | 9,104 | △27,454 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 9,104 | △27,454 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 令和3年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(役員報酬B I P信託)

当行は、当行の取締役(社外取締役及び国内非居住者を除く。以下「当行取締役」という。)を対象とした役員報酬B I P信託を導入しております。

1 取引の概要

役員報酬B I P信託は、中長期的な業績向上と企業価値増大への貢献意欲を高めることを目的とした役員インセンティブ・プランであり、役位や業績目標の達成度等に応じたポイントが当行取締役に付与され、そのポイントに応じた当行株式及び当行株式の換価処分金相当額の金銭が当行取締役の退任時に交付又は給付される株式報酬型の役員報酬であります。

2 信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する会計処理

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成27年3月26日)に準じております。

3 信託が保有する自社の株式に関する事項

(1) 信託における帳簿価額は、当第3四半期連結会計期間末143百万円であります。

(2) 信託が保有する自社の株式は、株主資本において自己株式として計上しております。

(3) 期末株式数は、当第3四半期連結会計期間末73千株であります。

期中平均株式数は、当第3四半期連結累計期間73千株であります。

(4) 上記(3)の期末株式数及び期中平均株式数は、1株当たり情報の算出上、控除する自己株式に含めております。

(新型コロナウイルス感染症の影響)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

2023年3月期第3四半期決算の概要は、以下のとおりであります。

(1) 2023年3月期第3四半期損益状況【連結】

- 当第3四半期の連結の経営成績につきましては、銀行単体及び連結子会社で役務取引等利益は増加し与信関連費用は減少しましたが、市場部門収益が弱含んだことにより、資金利益及びその他業務利益は前年同四半期比で減少しました。
- 以上の結果から「**経常利益**」は131億円、「**親会社株主に帰属する四半期純利益**」は95億円となり、いずれも前年同四半期比減益となりましたが、通期の業績予想に対する進捗率は各項目とも概ね順調に推移しています。
- 「**顧客向けサービス業務利益**」は、役務取引等利益が増加し、営業経費も減少したことから、前年同四半期比27億円増加し、39億円となりました。

| | | (単位:百万円) | | | (単位:百万円) |
|----|------------------|-----------------------------|---------|-----------------------------|------------------------------|
| | | 2023年3月期 第3四半期 (9ヶ月間) | 前年同期比 | 2022年3月期 第3四半期 (9ヶ月間) | 2023年3月期 通期公表業績予想 (年間) |
| 1 | 連結粗利益 | 42,174 | △ 3,116 | 45,291 | |
| 2 | 資金利益 | 35,313 | △ 1,156 | 36,470 | |
| 3 | 役務取引等利益 | 7,928 | 660 | 7,267 | |
| 4 | その他業務利益 | △ 1,067 | △ 2,620 | 1,553 | |
| 5 | 営業経費 | 29,634 | △ 487 | 30,121 | |
| 6 | 貸倒償却引当費用 | 636 | △ 749 | 1,386 | |
| 7 | 償却債権取立益 | 339 | 91 | 248 | |
| 8 | 株式等関係損益 | △ 12 | △ 91 | 79 | |
| 9 | その他 | 879 | 186 | 693 | |
| 10 | 経常利益 | 13,110 | △ 1,693 | 14,803 | 17,800 |
| 11 | 特別損益 | 38 | 138 | △ 100 | |
| 12 | 税金等調整前四半期純利益 | 13,148 | △ 1,554 | 14,703 | |
| 13 | 法人税等合計 | 3,553 | △ 1,018 | 4,572 | |
| 14 | 四半期純利益 | 9,595 | △ 535 | 10,130 | |
| 15 | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 9,595 | △ 535 | 10,130 | 12,000 |
| 16 | (与信関連費用) | 297 | △ 841 | 1,138 | |
| 17 | (顧客向けサービス業務利益) | 3,959 | 2,750 | 1,208 | |

(注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+ (その他業務収益-その他業務費用)

2. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 2023年3月期第3四半期損益状況【単体】

- ・「コア業務純益」は、役務取引等利益は増加し経費は減少した一方で、資金利益の減少により前年同四半期比1億円減少の141億円となりました。
- ・また、欧米の金利上昇に伴い外債の売却損を計上したことにより、「実質業務純益」は122億円、「経常利益」は128億円、「四半期純利益」は97億円となり、いずれも前年同四半期比減益となりましたが、通期の業績予想に対する進捗率については各項目とも概ね順調に推移しています。
- ・「顧客向けサービス業務利益」は、役務取引等利益が増加し、経費も減少したことから、前年同四半期比24億円増加し、27億円となりました。

| | | (単位:百万円) | | | (単位:百万円) |
|----|--------------------|-----------------------------|---------|-----------------------------|------------------------------|
| | | 2023年3月期 第3四半期 (9ヶ月間) | 前年同期比 | 2022年3月期 第3四半期 (9ヶ月間) | 2023年3月期 通期公表業績予想 (年間) |
| 1 | コア業務粗利益 | 41,852 | △ 724 | 42,577 | |
| 2 | 資金利益 | 36,042 | △ 1,151 | 37,194 | |
| 3 | 役務取引等利益 | 5,231 | 547 | 4,683 | |
| 4 | その他業務利益(除く国債等債券損益) | 578 | △ 120 | 698 | |
| 5 | うち外国為替売買益 | 1,706 | 1,093 | 613 | |
| 6 | 経費 | 27,681 | △ 596 | 28,277 | |
| 7 | コア業務純益 | 14,170 | △ 128 | 14,299 | 15,500 |
| 8 | コア業務純益(除く投資信託解約損益) | 12,442 | △ 3,144 | 15,587 | |
| 9 | 国債等債券損益 | △ 1,958 | △ 2,534 | 576 | |
| 10 | 実質業務純益 | 12,212 | △ 2,662 | 14,875 | |
| 11 | 一般貸倒引当金繰入額 | △ 259 | △ 277 | 18 | |
| 12 | 業務純益 | 12,472 | △ 2,385 | 14,857 | |
| 13 | 臨時損益 | 394 | 844 | △ 449 | |
| 14 | うち株式等損益 | △ 12 | △ 91 | 79 | |
| 15 | うち不良債権処理額 | 652 | △ 681 | 1,333 | |
| 16 | うち償却債権取立益 | 203 | 29 | 173 | |
| 17 | 経常利益 | 12,867 | △ 1,540 | 14,408 | 17,400 |
| 18 | 特別損益 | 41 | 117 | △ 75 | |
| 19 | 税引前四半期純利益 | 12,909 | △ 1,423 | 14,332 | |
| 20 | 法人税等合計 | 3,133 | △ 1,014 | 4,148 | |
| 21 | 四半期純利益 | 9,775 | △ 408 | 10,183 | 12,000 |
| 22 | 与信関連費用 | 188 | △ 988 | 1,177 | |
| 23 | 顧客向けサービス業務利益 | 2,772 | 2,442 | 329 | |

(3) 預金、貸出金の残高 (単体)

〔ご参考〕

(単位:億円)

(単位:億円)

| | | 2022年12月末 | 2022年3月末比 | 2021年12月末比 | 2021年12月末 | 2022年3月末 |
|---|-----------------------|-----------|-----------|------------|-----------|----------|
| 1 | 預金等(末残) | 57,704 | 1,033 | 971 | 56,732 | 56,670 |
| 2 | 預金 | 57,398 | 803 | 1,171 | 56,227 | 56,595 |
| 3 | うち個人預金 | 43,588 | 1,080 | 909 | 42,679 | 42,508 |
| 4 | 譲渡性預金 | 305 | 229 | △199 | 505 | 75 |
| 5 | 貸出金(末残) | 39,694 | 768 | 710 | 38,983 | 38,925 |
| 6 | うち住宅ローン | 11,181 | 298 | 386 | 10,794 | 10,883 |
| 7 | (ご参考) 中小企業等貸出金(末残) | 26,102 | 708 | 812 | 25,290 | 25,393 |

(注) 預金等＝預金＋譲渡性預金

(4) 個人預かり資産の残高 (単体)

〔ご参考〕

(単位:億円)

(単位:億円)

| | | 2022年12月末 | 2022年3月末比 | 2021年12月末比 | 2021年12月末 | 2022年3月末 |
|----|---------|-----------|-----------|------------|-----------|----------|
| 8 | 個人預かり資産 | 1,677 | △121 | △105 | 1,783 | 1,798 |
| 9 | 外貨預金 | 56 | △23 | △25 | 82 | 79 |
| 10 | 公共債 | 111 | △18 | △25 | 136 | 129 |
| 11 | 投資信託 | 1,509 | △79 | △54 | 1,564 | 1,589 |

(5) 金融再生法開示債権(リスク管理債権)の状況 (単体)

〔ご参考〕

(単位:億円)

(単位:億円)

| | | 2022年12月末 | 2022年3月末比 | 2021年12月末比 | 2021年12月末 | 2022年3月末 |
|----|-------------------|-----------|-----------|------------|-----------|----------|
| 12 | 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 32 | △2 | △0 | 32 | 34 |
| 13 | 危険債権 | 447 | 22 | 22 | 425 | 425 |
| 14 | 要管理債権 | 73 | △0 | △13 | 86 | 73 |
| 15 | 三月以上延滞債権 | 3 | 1 | 0 | 3 | 1 |
| 16 | 貸出条件緩和債権 | 69 | △2 | △13 | 83 | 72 |
| 17 | 小計(a) | 553 | 19 | 8 | 544 | 533 |
| 18 | 正常債権 | 39,693 | 745 | 727 | 38,966 | 38,948 |
| 19 | 合計(b) | 40,246 | 764 | 735 | 39,511 | 39,482 |
| 20 | 開示債権比率(a)/(b) | 1.37% | 0.02 | — | 1.37% | 1.35% |

(6) 自己資本比率(国内基準)

2022年12月末自己資本比率(国内基準・速報値)

(単位:百万円)

| | | 2022年12月末 | |
|---|-----------------|-----------|-----------|
| | | 連 結 | 単 体 |
| 1 | 自己資本比率 | 9.34% | 9.05% |
| 2 | コア資本に係る基礎項目(A) | 283,392 | 271,590 |
| 3 | コア資本に係る調整項目(B) | 3,806 | 3,106 |
| 4 | 自己資本の額(A) - (B) | 279,585 | 268,484 |
| 5 | リスク・アセットの額 | 2,991,356 | 2,964,778 |
| 6 | 総所要自己資本額 | 119,654 | 118,591 |

[ご参考]

| 2022年3月末 (実績) | |
|---------------|-------|
| 連 結 | 単 体 |
| 9.60% | 9.29% |

(注)総所要自己資本額はリスク・アセットの額に4%を乗じた額であります。

(7) 有価証券評価損益 (単体)

(単位:百万円)

| | | 2022年12月末 | | | 2021年12月末 | | |
|----|-----------|-----------|--------|--------|-----------|--------|--------|
| | | 評価損益 | 評価益 | 評価損 | 評価損益 | 評価益 | 評価損 |
| 7 | 満期保有目的の債券 | △ 60 | 24 | 84 | 28 | 34 | 6 |
| 8 | その他有価証券 | △ 38,551 | 39,650 | 78,201 | 42,166 | 53,320 | 11,154 |
| 9 | 株 式 | 38,400 | 38,496 | 95 | 37,961 | 38,302 | 340 |
| 10 | 債 券 | △ 15,806 | 370 | 16,177 | 2,976 | 3,508 | 532 |
| 11 | そ の 他 | △ 61,144 | 783 | 61,927 | 1,228 | 11,509 | 10,281 |
| 12 | うち 外債 | △ 14,221 | 35 | 14,256 | △ 3,013 | 415 | 3,429 |

[ご参考]

(単位:百万円)

| | | 2022年3月末 | | |
|----|-----------|----------|--------|--------|
| | | 評価損益 | 評価益 | 評価損 |
| 13 | 満期保有目的の債券 | 4 | 32 | 28 |
| 14 | その他有価証券 | 18,517 | 44,651 | 26,133 |
| 15 | 株 式 | 39,223 | 39,477 | 254 |
| 16 | 債 券 | △ 2,306 | 1,992 | 4,298 |
| 17 | そ の 他 | △ 18,399 | 3,181 | 21,581 |
| 18 | うち 外債 | △ 6,727 | 64 | 6,791 |